

学友会ニュース

No.281

発行日：令和8年5月25日
発行：芦屋川カレッジ学友会
<https://ac-gakuyukai.com>



6.8(月)

13時45分開場 会員限定

14時開演 ルナ・ホール

スティング

あらすじ

舞台は1930年代、暗黒街のシカゴ。若き詐欺師ジョニーは、仲間を殺害した冷酷な大物ギャング、ロネガンへの復讐を誓います。彼は伝説のベテラン詐欺師ゴンドルフに協力を依頼。二人は緻密な偽の競馬場を作り上げ、大勢の仲間と共にロネガンを「カモ」にするため、壮大な「スティング」を仕掛けます。二転三転する心理戦の末、観客さえも欺く鮮やかなラストは圧巻です。スティングとは「(金などを)騙し取る」「ぼったくる」という詐欺の俗語。

解説

1973年に公開された『スティング』は、華麗な逆転劇と軽妙なユーモアが光るコンゲーム（詐欺）映画の金字塔です。本作は第46回アカデミー賞で作品賞を含む7部門を受賞しました。本作の核となるのは、若き詐欺師ジョニー（ロバート・レッドフォード）と、かつての大物ゴンドルフ（ポール・ニューマン）の師弟関係、そして彼らが束ねるプロ集団の連携です。ポール・ニューマンとロバート・レッドフォードの「黄金コンビ」による小気味よい掛け合い、当時の雰囲気再現した美術、そして軽快なラグタイム音楽が完璧に融合しています。単なる復讐劇に留まらず、プロフェッショナルたちが誇りをかけて悪を騙すプロットは、現代のエンタメ映画にも多大な影響を与えています。



高島市長との対話集会 テーマ《10年後の芦屋は》

日時：6月25日（木曜日）午後1時～2時30分

場所：芦屋市民センター 401室 （会員限定）

芦屋市長をお迎えし、対話集会を開催します。市長はこれまで子どもから一般市民まで幅広い層と積極的に対話を重ね、市政に市民の声を反映してこられました。本集会では、その率直なお考えを直接伺うとともに、私たち会員一人ひとりが未来の芦屋のあり方について自由に意見を交わす貴重な機会となります。少子高齢化や地域コミュニティのあり方、文化・教育・環境など、多様な視点からこれからの芦屋を考えることは、私たち自身の暮らしを見つめ直す契機ともなるでしょう。知的好奇心と郷土愛にあふれる学友会ならではの、実りある対話の場となることを願っております。

（会長 越智 高敏）



自由投稿

はたち会 20期 中村 修二

2003年4月、芦屋川カレッジに入学し、翌年4月、第20期同期会「はたち会」を立ち上げました。その後22年間、旅行、見学、それに毎年のクリスマス、新春コンサート(音楽に造詣の深い同期の坂口さんの尽力による(先日故人になられた))で楽しい時間を過ごすことが出来ました。20期「会報」も134号となります。

先日、第42期の卒業式の日、42期の淑女4人と話す機会がありました。小生は「いい仲間との楽しい日々が待っているよ」と宣伝しておきました。



昨年のクリスマスコンサート

40th Anniversary



歩んできた40年 深まる絆と輝く歴史
心ひとつに共に創る未来へ

学友会40周年記念パーティ

THE ORIENT ジ オリエント ロイヤルボールルーム 5F
(旧 オリエンタルホテル神戸)

7.7 (火)

受付開始 11時30分 12時~14時30分

会員限定



宝塚歌劇団80期生による記念コンサート

★ 参加申込は配布のチラシ申込書に記入し、各同期会の委員へ会費を添えてお申し込みください。申込締め切りは6月12日(金)です。

奈良・興福寺を知る

奈良の興福寺は、2009年に東京・福岡を巡回し奈良に戻っての「阿修羅展」で約190万人を動員し、大きな話題を呼んだ寺院です。阿修羅像をはじめ、18件の国宝仏像を有する日本随一の至宝の宝庫であり、古くから現代の大学や文化機関の役割を担い、仏教研究の拠点として多くの僧侶を輩出しています。その根幹にある法相宗は仏師運慶が制作した、国宝の仏像「無著・世親立像(むじゃく・せしんりゅうぞう)」で知られる「唯識思想」を掲げています。私たちが認識する世界を捉え直すその教えは、現代社会にも通じる深い洞察を提示しています。

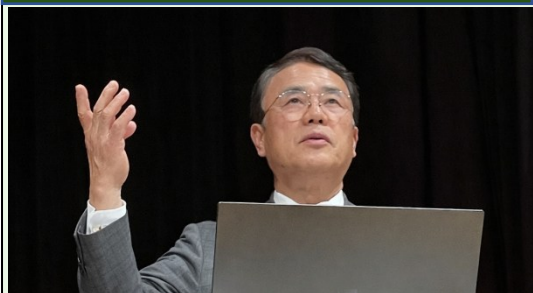
学友会では、12月14日に前貫首・寺務老院多川俊映

師をお招きし、40周年記念特別講演会を開催します。これに先立ち、興福寺への理解を深めていただくため、全3回のガイドスを掲載します。学友会ニュース7月号では藤原氏の氏寺が四大寺へと発展した歴史、9月号では「阿修羅像」に込められた光明皇后の想い、10月号では「無著・世親立像」は、なぜ、人間的な顔をしているのかを取り上げ、11月にはビデオ上映も企画しています。これらのシリーズを通じ、今回の特別講演がより深い理解につながるになれば幸いです。



五重塔

5月11日 講演会の報告



ルナ・ホールにて麗澤大学特別教授・元空将の織田邦男氏による「日本を取り巻く環境」と題した講演会が開催されました。中露北による脅威や米国のアジア太平洋地域での抑止力低下を受け、日本は戦後最大の危機にあると指摘。抑止力には「反撃する能力と意思」の両面が不可欠であり、現状の課題として国民の覚悟の弱さを挙げました。また、教育の核心は「公を重んじる価値観」を取り戻すことにあると強調し、安全保障を自分ごととして考える力の重要性を説きました。多くの質疑応答に真摯に回答を頂き極めて有意義な講演会となりました。参加者数は153名、担当は企画G、39期でした。